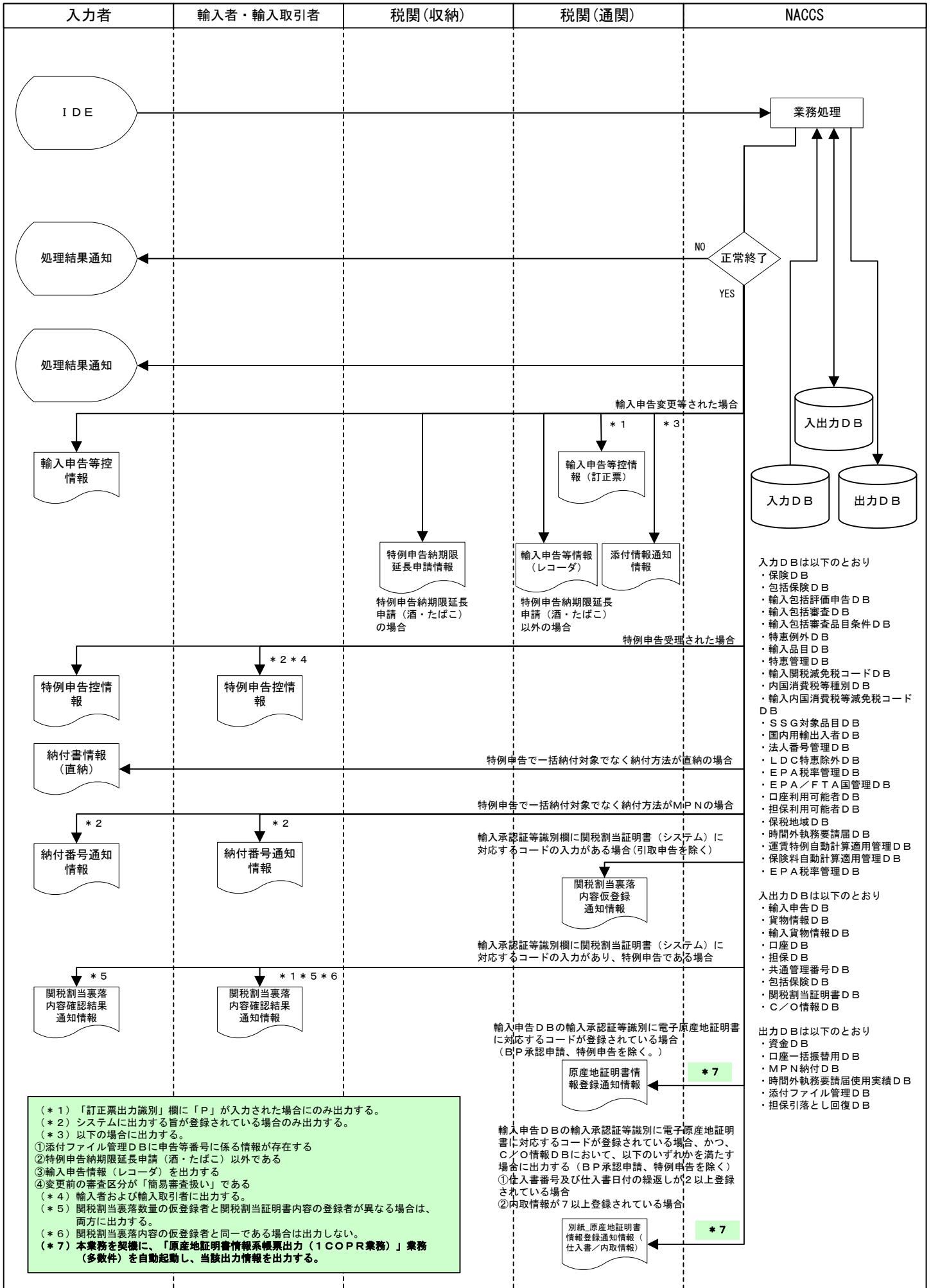


業務コード	業務名
IDE	輸入申告変更



(* 1) 「訂正票出力識別」欄に「P」が入力された場合にのみ出力する。
(* 2) システムに出力する旨が登録されている場合のみ出力する。
(* 3) 以下の場合に出力する。
① 添付ファイル管理DBに申告番号に係る情報が存在する
② 特例申告納期限延長申請(酒・たばこ)以外である
③ 輸入申告情報(レコーダ)を出力する
④ 変更前の審査区分が「簡易審査扱い」である
(* 4) 輸入者および輸入取引者に出力する。
(* 5) 関税割当裏落数量の仮登録者と関税割当証明書内容の登録者が異なる場合は、両方に出力する。
(* 6) 関税割当裏落内容の仮登録者と同一である場合は出力しない。
(* 7) 本業務を契機に、「原産地証明書情報系帳票出力(1COPR業務)」業務(多数件)を自動起動し、当該出力情報を出力する。

輸入申告DBの輸入承認証等識別に電子原産地証明書に対応するコードが登録されている場合(引取申告を除く)
関税割当裏落内容仮登録通知情報
輸入承認証等識別欄に関税割当証明書(システム)に対応するコードの入力があり、特例申告である場合
原産地証明書情報登録通知情報 * 7
別紙_原産地証明書情報登録通知情報(仕入書/内取情報) * 7
輸入申告DBの輸入承認証等識別に電子原産地証明書に対応するコードが登録されている場合、かつ、C/O情報DBにおいて、以下のいずれかを満たす場合に出力する(B/P承認申請、特例申告を除く)
① 仕入番号及び仕入日付の繰返し数が2以上登録されている場合
② 内取情報が7以上登録されている場合